

三重県議会議員

HIROSHI YAMAZAKI

山崎ひろし

声をかき!!
行動力!!

県政レポート



発行：山崎ひろし事務所 〒510-8037 三重県四日市市垂坂町883-5
TEL 059-333-3206 FAX 059-333-3206

現在の役職

●防災県土整備企業常任委員会 委員 ●広聴広報会議 委員

三重県議会にて議案質疑いたしました《令和2年2月25日》

右のQRコードから
令和2年定例会
(2月25日)動画を
ご覧いただけます。



Q 県営松阪野球場の整備について

今回の予算案で「スコアボード等改修費」と「等」が
ついておりますが、具体的にどのような整備を行うのか伺いた
い事が1点。県有施設の見直し一覧において、「最低限必要な
維持修繕費は県で実施」とありますが、どのような維持修繕を
実施していくのかについても教えていただきたいと思いま
す。宜しくお願い致します。

A [答 弁]

2つの施設整備費を計上しており、1つ目はスコアボードの
改修、2つ目はフェンスラバーの張替えです。また、この球
場は、昭和50年に建設され、築40年以上が経過しているこ
とから、スタンドの雨漏りや外壁・内装の劣化に加え、今
後、選手や観客の安全面での課題が発生する懸念もありま
す。このような経年劣化への対応や利用者の安全・安心に関
わるような維持補修につきましては、今後も計画的に実施し
ていきたいと考えています。

スコアボード以外では、内外野ラバーフェンスの全面張替
も行われ、健康面や安全面で問題となる部分については対応
いただけるという事で理解致しました。

また、必要最低限の維持修繕についても、早期に対応願
います。これらの改修工事は、工程的に工期がかかると思わ
れますが、高校野球の県大会等、各種大会の開催への影響に
関してお聞かせ願います。

A [答 弁]

工期については、高校野球など毎年大きな大会が春から秋

にかけて集中して開催されることから、こうした期間は避け
11月中旬以降のオフシーズンに設定したいと思っています。
また、工事期間中に大会の予定がある競技等については、指
定管理者を通じて、できるだけ早い時期に利用者との調整を
行うなどして、その影響ができるだけ小さいものとなるよう
努めます。

今回の予算案や県有施設の見直しの考え方からすると、ナ
イター設備の導入は考えていないわけですが、ナイター設備
のない都道府県営野球場はどれくらいあるのか、お聞かせ願
います。

A [答 弁]

令和元年7月に行った全国調査の結果では、都道府県営49
球場のうち、三重県を含めて9つの府県の球場にナイター照
明設備が設置されていない状況となっております。

今後、県有スポーツ施設の整備方針を見直す際には、是非
設置を検討していただく事と、将来、三重県営松阪野球場・
中部台公園が、熊野市のように防災公園球場となります事を
願い、次の質疑に移らせていただきます。

Q 中小企業・小規模企業の BCP 策定支援の取組について

県内の中小企業・小規模企業にとって、景気回復の実感
は乏しい状況であります。そのような中で、「三重の未来を切
り拓く中小企業・小規模企業への分厚い支援」として、関連
事費の総額47.9億円のパッケージ予算案を取りまとめた
いただき、感謝申し上げます。

しかしながら、自然災害が頻発する中、県内中小企業・小
規模企業の事業継続計画（BCP）の策定割合は1割以下
で、他県に比べて低い割合となっております。

令和2年度当初予算案では、新規事業として中小企業防
災・減災対策推進事業で665.3万円を計上されていますが、
施策321の副指標である「県内中小企業・小規模企業にお
けるBCP等の策定件数」の令和2年度の目標値が360件なの
に対し、事業予算額が少ないと考えます。



裏面に続く⇒

そこでお聞きします。中小企業・小規模企業のBCP策定支援について、どのように取り組んでいくのかお答え願います。

A [答 弁]

中小企業・小規模企業における防災・減災対策に向けた計画策定は、規模や業種の実情に応じて策定されることが望ましく、その推進にあたっては、専門家による計画策定のハンズオン支援や融資制度の創設に加えて、商工会・商工会議所の支援体制の強化や、三重県版経営向上計画制度など、様々な施策を活用していきます。

企業の災害時の備えにつながる取組の一例として、銀行に

よる大規模地震対策融資があります。震度6強以上の地震が発生し、被災した場合に元本が免除になる融資制度です。

このような、金融、保険を組み合わせたBCP策定を押し進める事で、事業承継の円滑化にもつながると考えますので、そういった視点でも中小企業・小規模企業のBCP等策定支援の取組を進めていただきたいと思います。

今議会で審査致します「みえ県民力ビジョン第3次行動計画（案）」と、その計画に基づき編成された令和2年度当初予算が「県民力でめざす『幸福実感日本一』の三重」につながるよう、しっかりと議論していきたいと思ひます。これで、私の議案質疑を終えさせていただきます。

『みえ現場de県議会 第1回 水産業の振興』を開催しました

令和元年11月7日、尾鷲市早田コミュニティセンターにおいて、みえ現場de県議会に出席しました。当日は早田漁港の視察を行った後、参加者の方々それぞれの立場から見た水産業の現状や今後の課題等について、ご意見をいただきました。

テーマ「水産業の振興」

三重県は、変化に富んだ海域・地勢のもと、それぞれの特徴を生かした多様な水産業が営まれている全国でも有数の水産県ですが、漁獲量や漁業就業者数の減少など、水産業を取り巻く環境は厳しい状況が続いています。そこで、三重県議会では、地元密着の長期型研修で県内外の若者を漁師として育て、漁村の若返りを実現した、尾鷲市早田（はいだ）町の「早田漁師塾の取り組みについて現場視察を行うとともに、早田漁師塾の関係者の方々や漁業の振興に関心のある一般公募の県民の方と、水産業の現状や今後の課題等について意見交換を行い、今後の議会での議論に反映させていただきます。（実施概要より）」



『みえ県議会出前講座』を開催しました



令和2年1月30日、桑名市立七和小学校体育館において、みえ県議会出前講座を開催しました。みえ県議会出前講座とは、学校からの申込を受けて、児童・生徒・学生に対して、三重県議会の仕組みや議会改革の取組について、広聴広報会議の委員が出向いて分かりやすく説明し、質疑応答を行うことにより、三重県議会をはじめとした地方自治に対する親近感を醸成するとともに、将来の住民自治を担う県民としての意識の涵養に寄与します。小学6年生59名に向けて、三重県議会の説明、質疑応答を行いました。後日、感想として『三重県議会について理解できた』や『政治に今まであまり興味がなかったけど興味をもてた』などがありました。



防災みえ.jp にて災害状況がご覧になれます。

<http://www.bosaimie.jp/>



三重県

新型コロナウイルス感染症の最新情報などがご覧になれます。

<https://www.pref.mie.lg.jp/>

山崎ひろし PROFILE

学 歴

昭和45～48年 四日市市立浜田小学校
昭和51年 四日市市立日永小学校卒
昭和54年 四日市市立南中学校卒
昭和57年 夏の甲子園エースとして出場
昭和58年 海星高等学校卒
平成24年 グロービス経営大学院
経営学研究科 修了 総代

地域活動

平成29年 大谷台連合自治会 副会長
// 大谷台二丁目 自治会長
// 南日永南部自治会 組長
// 海星高等学校 星援会 (PTA) 会長
平成30年 四日市防災大学 修了
// 防災士取得
// 海星高等学校 クラブ後援会 会長
// 海星高等学校 星援会 (PTA) 副会長

右のQRコードから
令和元年定例会(12月3日)
山崎ひろし一般質問動画を
ご覧いただけます。
ぜひご覧ください。



発 行

山崎ひろし事務所

TEL 059-333-3206

FAX 059-333-3206

mail h-yamazaki@yamafen.jp

お気軽にメール・FAXお待ちしております！